

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

I 法人の概要（平成 29 年 4 月 1 日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目 1 番 1 号

2 設立年月日

昭和 51 年 4 月 1 日

3 代表者

理事長 柏木 修

4 基本財産

5,000 千円

5 北九州市の出捐金

5,000 千円（出捐の割合 100%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	11 人	0 人	1 人	10 人
常 勤	1 人	0 人	1 人	0 人
非常勤	10 人	0 人	0 人	10 人
職 員	89 人	10 人	2 人	77 人

7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

II 平成 28 年度事業実績

《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

平成28年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成26年4月1日から平成31年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の製作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行っている。

平成28年度もこれら4つのコンセプトに基づき事業を実施。北九州芸術劇場プロデュース「しなやか見渡す穴は森は雨」、昨年度の「花、盛ル。」に続き俳句をモチーフに演劇作品を創作した女性の眼と句で綴る演劇「風、騒グ。」、市民参加企画である合唱物語「わたしの青い鳥2016」、北九州芸術劇場＋市民共同創作劇「Re：北九州の記憶」など創造事業6件、ギラヴァンツ北九州と連携した「地域のアートレーパトリー創造事業」、「夏休み！子どもの劇場体験2016」や「高校生〔的〕シアター」等の学芸事業10件、NODA・MAP「逆鱗」、劇団☆新感線「乱鶯（みだれうぐいす）」、山海塾「とぼり」等の公演事業14件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する共催・提携・協力事業9件を実施。また、商店街や交通機関、観光など様々な分野と連携しアートプログラムを行う「北九州舞台芸術フェスティバル『北九州芸術工業地帯』」を実施した。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行っている。

平成28年度は、「2016響シリーズ」と銘打ったコンサート、市民センター等を訪問する地域訪問コンサートや地域めぐり会いコンサート、ワンコイン・コンサートを実施し、響ホールの認知度向上と新たな観客層へのアプローチを行った。市内の他のホールにおいても「BLACK BOTTOM BRASS BAND feat. 綾戸智恵」等を実施した。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営、地域の音楽文化育成事業として、学校などへの訪問コンサートを行い、音楽ファンの裾野拡大や地元アーティストの育成・活用等を図る「音楽アウトリーチ事業」を実施した。

さらに、施設間の有機的な連携を図る取り組みとして、北九州芸術劇場と響ホール及び他文化施設の協働による事業も行った。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託している。

埋蔵文化財発掘調査等については、発掘14件・整理19件、その他（展示業務）1件、合計34件の事業を実施した。

《文化創造事業の実施》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
女性の眼と句で綴る演劇 「風、騒グ。」	[関連企画] 北九州芸術劇場アートライブラリー 7月24日(日) [公演] 北九州芸術劇場小劇場 8月27日(土)～28日(日) 3公演	関連企画 参加者 9人 公演 229人
北九州芸術劇場プロデュース 「しなやか見渡す穴は森は雨」	[北九州公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月26日(日)～3月5日(日) 8公演 [東京公演] あうるすぽっと(東京都豊島区) 3月10日(金)～12日(日) 3公演	北九州公演 820人 東京公演 582人 合計 1,402人
その他4事業 後掲:4.施設間の有機的な連携を図るための取り組み1事業(劇場×美術館vol.4)を含む	北九州芸術劇場中劇場ほか 5月～1月 36公演等	計1,707人

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
夏休み！子どもの劇場体験2016	[ワークショップ] 北九州芸術劇場小劇場・創造工房 7月27日(水)～31日(日) [ミニ発表会] 北九州芸術劇場小劇場 7月31日(日)	ワークショップ 参加者延べ 146人 発表会 入場者 107人
地域のアートレパトリー創造事業	[ワークショップ] 北九州芸術劇場大ホールほか 1月25日(水) 2月28日(火) 3月11日(土)～12日(日) [パフォーマンス] ミクニワールドスタジアム北九州 3月12日(日)	ワークショップ 参加者延べ 281人 パフォーマンス 参加者 90人

その他 8 事業 後掲: (6) 支援事業その他のうち 3 事業(シアターラボ、北九州芸術劇場創造工房「演カツ!!」 稽古場公演、北九州 G E R O 活動プロジェクト) および 4. 施設間の有機的な連携を図るための取り組み 1 事業(劇場×美術館 vol.4) を含む	北九州芸術劇場大ホール・中劇場ほか 4 月～3 月	合計延べ 3,398 人
--	------------------------------	-----------------

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
NODA・MAP 第 20 回公演 「逆鱗」	北九州芸術劇場大ホール 4 月 1 日 (金) ～3 日 (日) 4 公演	4,963 人
劇団☆新感線 いのうえ歌舞伎《黒》BLACK 「乱鶯(みだれうぐいす)」	北九州芸術劇場大ホール 5 月 8 日 (日) ～16 日 (日) 10 公演	9,445 人
その他 12 事業 後掲: (6) 支援事業 2 事業 (ダンスダイブ ウィーク、「劇トツ×20 分」2017) を含む	北九州芸術劇場大ホール、中劇場ほか 5 月～3 月 35 公演等	合計延べ 9,574 人

(4) 共催・提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
立川志の輔独演会	北九州芸術劇場大ホール 4 月 22 日 (金) 1 公演	1,188 人
彩の国シェイクスピア・シリーズ 第 32 弾「尺には尺を」	北九州芸術劇場大ホール 6 月 17 日 (金) ～19 日 (日) 4 公演	4,581 人
その他 7 事業	北九州芸術劇場小劇場ほか 8 月～3 月 16 公演等	計 2,348 人

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用し、「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担った。

事業名	場所・時期等	入場者数
平成28年度北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯」	北九州市内各所 12 月～3 月	1,530 人

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
ダンスダイブウィーク（公演事業）	北九州芸術劇場小劇場ほか 9月 10公演等	延べ802人
「劇トツ×20分」2017（公演事業）	北九州芸術劇場小劇場 3月19日（日） 1公演	168人
その他4事業（学芸事業その他のうち3事業（シアターラボ 2016、演カツ！！稽古場公演、北九州GERO活動プロジェクト）および(5)北九州舞台芸術フェスティバルを含む）	北九州芸術劇場小劇場ほか	合計延べ 2,155人

(7) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
第46回北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場ー	各市民会館、北九州芸術劇場大ホール 5月30日（月）～6月6日（月） 7公演	4,578人
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 2月26日（日） 2公演	870人

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
響ホールフェスティバル2016	響ホール 6月25日（土）・26日（日）	1,628人 *イベント 含む

(2) 地域ネットワーク構築事業

学校や地域を訪問しての無料コンサートや市民センター等で低価格のコンサートを実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
学校・地域訪問コンサート	市民センターほか 7月～1月 19回	937人
地域めぐり会いコンサート	こやのせ座ほか 2公演	275人

響ホール公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
2016 響ホール ワンコイン・コンサート	響ホール 5公演	1,942人
2016 響シリーズ第6弾 金子三勇士ピアノ・リサイタル	響ホール [ワークショップ] 2月4日(土) [公演] 2月5日(日)	ワークショップ 参加者 48人 公演 501人
その他4事業	響ホール [ワークショップ] 1回 [公演] 5月～1月 4公演	ワークショップ 参加者 27人 公演 1,126人

(参考)

事業名	場所・時期等
2016 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月16日(日)～11月23日(水・祝)

提携・共催事業

事業名	場所・時期等	入場者数
ファミリーコンサート～パイプオルガンの響きと「ピーターと狼」～	北九州ソレイユホール 10月2日(日)	1,184人
その他6事業	響ホールほか 4月～1月	3,335人

育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	入場者数等
音楽アウトリーチ事業	市内小学校 9月～2月 10箇所・19回	562人
芸術鑑賞事業	市内小学校 9月～12月 3箇所・3回	107人
北九州市ジュニア オーケストラ育成事業	練習 月3回 日曜日 ジュニアオーケストラ・フェスティバル 2016 in NIIGATA りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 8月19日(金)～21日(日) 第34回定期演奏会 北九州ソレイユホール 8月28日(日) 第20回スプリングコンサ-ト 北九州芸術劇場大ホール3月26日(日)	定期演奏会 858人
その他7事業	響ホールほか 通年	計4,403人

支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月19日(日)	1,617人
その他5事業	響ホールほか 通年	計2,645人

地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
ファミリーコンサート～パイプオルガンの響きと「ピーターと狼」～	アルモニーサンク北九州ソレイユホール 10月2日(日)	1,184人
平成28年度 合唱組曲「北九州」公演	アルモニーサンク北九州ソレイユホール 3月12日(日)	1,160人

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌「Cu!Cu!・かるかる」(毎月1日発行/8,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」(年4回発行/15,000部)の発行や芸術文化情報センターの運営(来場者数32,088人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

4 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場をはじめ、他の文化施設等とも連携することで、異なるジャンルのアーティストが共に創作活動を行ったり、互いの施設の持つ専門性を持ち寄り事業を実施したりすることで、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
到津の森公園×北九州芸術劇場× 響ホール 3館連携事業 「どこをどうぶつる」	[ワークショップ特別プログラム] 北九州芸術劇場小劇場 10月16日(日)	ワークショップ 参加者 6人
	[公演] 北九州芸術劇場小劇場 10月15日(土)～16日(日) 2公演	公演 161人 合計167人
その他2事業	北九州市立美術館分館 北九州芸術劇場大ホール	計2,218人

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	平成28年度		平成27年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,676	277,063	1,824	289,878	△148	△12,815
響ホール	1,573	60,526	1,444	53,592	129	6,934
大手町練習場	8,248	107,164	8,310	112,208	△62	△5,044
計	11,497	444,753	11,578	455,678	△81	△10,925

*北九州芸術劇場中劇場を修繕工事のため2月1日～3月12日の間、休館

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで (指定管理)

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

小倉地方合同庁舎建設（小倉城三ノ丸跡第 10 地点）や須磨園南原曾根線道路改築事業（森屋敷遺跡第 2 地点）など 14 件の発掘調査を行うとともに、9 号線（高野工区）街路事業（祇園町遺跡第 10 地点）など 19 件の整理、また、埋蔵文化財センター展示業務 1 件を行った。

2 報告書等の刊行

祇園町遺跡第 10 地点など全 17 冊（19 事業）の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要各 1 冊を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

遺跡発掘報告会

平成 28 年度に行った発掘調査のうち、話題性の高い 4 遺跡について、市民対象に報告会を実施した。参加者 87 名

埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を実施した。

第1回	「古墳時代の溝から土器がザクザク！ - 下貫遺跡第 3 次調査 - 」
第2回	「川のそばで暮らした人々 - 三郎丸遺跡第 4 地点 - 」
第3回	「洞海湾の海浜に暮らした人々 - 山王遺跡第 1・2 地点 - 」

市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座を実施した。計 13 回、参加者延べ 342 名。

現地説明会

小倉城三ノ丸跡第 10 地点他 1 か所で発見した遺構や出土した遺物を現地で学芸員が市民に解説。参加者 129 名。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や、出土品その他の考古資料の整理、收藏及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は 5,274 人。

《地域文化の情報提供》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌「CuICul・かるかる」の刊行

事業名	時期等	内容等
文化情報誌 『CuICul・かるかる』 の刊行	毎月 1 日発行 / 8,000 部 5 月号、29 年 1 月号は 9,000 部	演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など約 320 カ所に設置し無料配布するとともに、ホームページや電子書籍としても情報発信した。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団で販売した。

取扱い書籍は、次のとおりである。

「北九州市史」（全10巻）、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「住みよい都市」「ひろば北九州バックナンバー」

3 文化施設の情報提供事業（ホームページ）

北九州市内の主要文化施設を紹介する北九州市文化芸術メディアサイト「Cu1Cu1・かるかる」を作成し、文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」掲載の記事や施設の催事などの記事情報を発信した。また、福岡市との連携事業として実施された「北九州ミュージアムウィーク 2016」のホームページを作成した。期間中の事業参加文化施設の企画展、常設展についての情報を提供した。

Ⅲ 平成 28 年度決算

1 貸借対照表(総括表)

平成 29 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金 預 金	265,192,732	346,299,673	▲ 81,106,941
未 収 金	79,096,002	89,834,800	▲ 10,738,798
前 払 金	3,399,452	3,337,272	62,180
立 替 金	0	31,151	▲ 31,151
流 動 資 産 合 計	347,688,186	439,502,896	▲ 91,814,710
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	5,000,000	5,000,000	0
基 本 財 産 合 計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特 定 資 産			
退 職 給 付 引 当 資 産	14,733,517	13,314,337	1,419,180
施 設 利 便 性 向 上 事 業 積 立 資 産	3,000,000	0	3,000,000
特 定 資 産 合 計	17,733,517	13,314,337	4,419,180
固 定 資 産 合 計	22,733,517	18,314,337	4,419,180
資 産 合 計	370,421,703	457,817,233	▲ 87,395,530
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未 払 金	195,498,281	222,930,248	▲ 27,431,967
未 払 消 費 税 等	6,402,000	6,889,300	▲ 487,300
未 払 法 人 税 等	266,200	141,000	125,200
前 受 金	25,881,023	77,667,701	▲ 51,786,678
預 り 金	9,946,917	10,738,177	▲ 791,260
賞 与 引 当 金	22,515,763	22,179,667	336,096
流 動 負 債 合 計	260,510,184	340,546,093	▲ 80,035,909
2. 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	14,733,517	13,314,337	1,419,180
固 定 負 債 合 計	14,733,517	13,314,337	1,419,180
負 債 合 計	275,243,701	353,860,430	▲ 78,616,729
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
指 定 正 味 財 産 合 計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正 味 財 産 合 計	95,178,002	103,956,803	▲ 8,778,801
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	370,421,703	457,817,233	▲ 87,395,530

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,253	1,250	3
特定資産運用益	0	66,000	▲ 66,000
受取会費	604,900	1,491,100	▲ 886,200
チケットクラブ会費	604,900	1,491,100	▲ 886,200
事業収益	1,588,790,807	1,607,274,375	▲ 18,483,568
指定管理事業収益	1,123,774,765	1,126,972,226	▲ 3,197,461
市受託事業収益	138,212,012	138,022,505	189,507
文化振興事業収益	199,424,289	186,687,200	12,737,089
出版事業収益	294,569	439,479	▲ 144,910
埋蔵文化財事業収益	123,496,000	151,512,000	▲ 28,016,000
手数料収益	3,589,172	3,640,965	▲ 51,793
受取補助金等	161,201,386	141,632,603	19,568,783
受取国庫補助金	37,012,176	36,236,263	775,913
受取地方公共団体補助金	120,538,210	95,441,340	25,096,870
受取民間助成金	3,651,000	9,955,000	▲ 6,304,000
受取負担金	3,690,000	7,886,876	▲ 4,196,876
雑収益	1,926,585	1,423,021	503,564
その他雑収益	1,926,585	1,423,021	503,564
経常収益計	1,756,214,931	1,759,775,225	▲ 3,560,294
(2) 経常費用			
事業費	1,733,696,557	1,721,235,944	12,460,613
役員報酬	7,360,520	7,336,520	24,000
給料手当	256,558,589	250,699,602	5,858,987
臨時雇賃金	108,077,768	129,887,440	▲ 21,809,672
退職給付費用	1,419,180	1,237,911	181,269
賞与引当金繰入	21,268,082	20,822,370	445,712
福利厚生費	69,568,381	70,226,223	▲ 657,842
会議費	22,970	34,071	▲ 11,101
旅費交通費	6,973,650	7,817,590	▲ 843,940
招聘旅費交通費	31,860,789	30,049,196	1,811,593
通信運搬費	10,648,566	12,444,541	▲ 1,795,975
消耗什器備品費	2,714,594	4,435,555	▲ 1,720,961
消耗品費	17,888,888	19,915,955	▲ 2,027,067
修繕費	13,803,458	9,013,817	4,789,641
印刷製本費	22,684,080	19,659,789	3,024,291
燃料費	468,055	594,025	▲ 125,970
光熱水料費	27,292,585	28,204,130	▲ 911,545
賃借料	40,273,608	44,397,982	▲ 4,124,374
著作権使用料	965,867	994,613	▲ 28,746

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
保 險 料	1,766,150	1,935,620	▲ 169,470
諸 謝 金	22,823,212	13,392,000	9,431,212
租 税 公 課	34,114,900	37,832,500	▲ 3,717,600
支 払 負 担 金	417,736,433	425,785,738	▲ 8,049,305
委 託 費	586,241,889	553,632,058	32,609,831
工 事 請 負 費	11,167,213	8,197,005	2,970,208
支 払 手 数 料	751,558	872,518	▲ 120,960
広 告 宣 伝 費	15,381,635	16,659,393	▲ 1,277,758
諸 会 費	219,600	219,600	0
ケ ー タ リ ン グ 費	2,597,659	2,525,949	71,710
雑 費	1,046,678	2,412,233	▲ 1,365,555
管 理 費	31,030,975	31,614,962	▲ 583,987
役 員 報 酬	455,500	424,000	31,500
給 料 手 当	15,048,592	15,541,928	▲ 493,336
賞 与 引 当 金 繰 入	1,247,681	1,357,297	▲ 109,616
福 利 厚 生 費	3,173,253	3,264,471	▲ 91,218
会 議 費	42,027	54,523	▲ 12,496
旅 費 交 通 費	175,730	219,800	▲ 44,070
招 聘 旅 費 交 通 費	51,760	74,920	▲ 23,160
通 信 運 搬 費	588,064	577,663	10,401
消 耗 什 器 備 品 費	94,284	87,912	6,372
消 耗 品 費	505,420	762,008	▲ 256,588
印 刷 製 本 費	312,984	195,372	117,612
燃 料 費	17,021	26,645	▲ 9,624
賃 借 料	4,271,453	4,435,294	▲ 163,841
保 險 料	96,610	100,360	▲ 3,750
諸 謝 金	2,162,600	1,867,500	295,100
租 税 公 課	888,000	11,400	876,600
支 払 負 担 金	67,000	125,000	▲ 58,000
委 託 費	1,605,474	2,311,308	▲ 705,834
支 払 手 数 料	10,248	7,221	3,027
諸 会 費	168,640	168,640	0
雑 費	48,634	1,700	46,934
経 常 費 用 計	1,764,727,532	1,752,850,906	11,876,626
当 期 経 常 増 減 額	▲ 8,512,601	6,924,319	▲ 15,436,920
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
過 年 度 損 益 修 正 益	0	0	0
退 職 給 付 引 当 金 取 崩 益	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 8,512,601	6,924,319	▲ 15,436,920
法人税等	266,200	141,000	125,200
当期一般正味財産増減額	▲ 8,778,801	6,783,319	▲ 15,562,120
一般正味財産期首残高	103,956,803	97,173,484	6,783,319
一般正味財産期末残高	95,178,002	103,956,803	▲ 8,778,801
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
III 正味財産期末残高	95,178,002	103,956,803	▲ 8,778,801

平成 29 年度事業計画

《概要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根つき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

《文化創造事業の実施》

平成 26 年度から 5 年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の 3 つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら 3 施設については、

北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設

大手町練習場は両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演等を実施する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場プロデュース 「彼の地」	北九州芸術劇場小劇場 2月17日(土)～25日(日) 8公演
	あうるすぽっと(東京都豊島区) 3月2日(金)～4日(日) 3公演
	穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース(愛知県豊橋市) 3月10日(土)～11日(日) 2公演

北九州芸術劇場×パリ市立劇場×山海塾共同プロデュース 山海塾「新作(タイトル未定)」 ワールドプレミア	北九州芸術劇場中劇場 3月24日(土)～25日(日) 2公演
その他3事業 後掲:(2)学芸事業北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.5を含む	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 6月～10月

学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.5 「10万年の寝言」	北九州市立美術館分館 6月8日(木)～11日(日) 7公演
アーティスト往来プログラム	北九州芸術劇場創造工房、市内小中学校ほか 6月～3月
その他9事業 後掲:(6)支援事業2事業を含む	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

公演事業

市民により良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
「ハムレット」	北九州芸術劇場大ホール 5月13日(土)～14日(日) 2公演
「ロッキー・ホラー・ショー」	北九州芸術劇場大ホール 12月9日(土)～10日(日) 3公演
その他14事業 後掲:(6)支援事業その他1事業を含む	北九州芸術劇場大ホール、中劇場ほか 6月～2月

共催・提携・協力事業

事業名	場所・時期等
飛ぶ劇場 30th anniversary(vol.38) 「生態系カズケン」	北九州芸術劇場小劇場 9月8日(金)～10日(日) 5公演
「関数ドミノ」	北九州芸術劇場中劇場 10月21日(土)～22日(日) 2公演
その他8事業	北九州芸術劇場大ホールほか 7月～12月

北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用して「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担う。

事業名	場所・時期等
平成 29 年度北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」	北九州市内 北九州芸術劇場等 4 月～3 月

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施する。

事業名	場所・時期等
シアターラボ（学芸事業）	北九州芸術劇場創造工房 7 月～3 月
演カツ！！（学芸事業）	北九州芸術劇場創造工房 6 月・11 月
その他 2 事業（ダンスダイブウィーク、北九州舞台芸術フェスティバル）	北九州芸術劇場ほか

(7) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第 47 回北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場ー	各市民会館 北九州芸術劇場大ホール 5 月 29 日（月）～6 月 5 日（月） 7 公演
人形浄瑠璃「文楽」公演	戸畑市民会館大ホール 3 月 4 日（日） 2 公演

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
YAHATA MUSIC PROJECT 響ホールフェスティバル 2017	響ホール [地域コンサート・ワークショップ] 7 月 6 回 [公演・イベント] 7 月 8 日（土）・9 日（日） 2 公演

公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
2017 響シリーズ第1弾 エマーソン弦楽四重奏団	響ホール 6月3日(土) 1公演
ワンコインコンサートシリーズ	響ホール 4月～9月 4公演
その他6事業(公演6、地域訪問コンサート14、ワークショップ4)	響ホールほか

参考

事業名	場所・時期等
2017 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月7日(土)～11月26日(日)

提携・共催事業

事業名	場所・時期等
上妻宏光 Standard Songs feat.佐藤竹善	戸畑市民会館大ホール 9月15日(金)
まちの小さな演奏会	市内各所 年4回
その他1事業	響ホールほか

育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
音楽アウトリーチ事業	市内小学校等 随時
芸術文化鑑賞事業	市内小学校 随時
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	練習 月3回 日曜日 第35回定期演奏会 北九州ソレイユホール 8月27日(日) 第21回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月25日(日)
北九州市少年少女合唱団育成事業	練習 毎週土曜日 14時から 戸畑市民会館ほか 第43回定期演奏会 12月17日(日) 戸畑市民会館
その他7事業	響ホールほか 通年

(5) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
第41回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月2日(日)
第41回レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月18日(日)

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
九州交響楽団アンサンブルコンサート	響ホール 1月
市制55周年記念 パイプオルガン/合唱組曲「北九州」公演	アルモニーサンク北九州ソレイユホール 3月11日(日)

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」(毎月1日発行/8,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」(年4回発行/16,000部)の発行や、芸術文化情報センターの運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

4 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場が連携し、他ジャンル・他文化施設とも協働しながら、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図る。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場×北九州市立美術館 vol.5 「10万年の寝言」 <再掲:1舞台の振興(2)学芸事業参照>	北九州市立美術館分館 6月8日(木)～11日(日) 7公演
北九州芸術劇場ワンコインコンサート	北九州芸術劇場小劇場 10月4日(水) 北九州芸術劇場大ホール 3月7日(水) 全2公演
到津の森公園×北九州芸術劇場 連携事業 ～どこをどうぶつる～	到津の森公園 10月14日(土)～15日(日) 2公演

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、北九州市の指定管理者として維持管理を実施する。響ホールの管理運営と一体で行うことで、効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

「(仮称)平和資料館」建設事業(小倉城御用屋敷跡)など 8 件の発掘調査を行うとともに、須磨園南原曽根線道路改築事業(森屋敷遺跡第 2 地点)など 17 件の整理事業を行う。

2 報告書等の刊行

森屋敷遺跡第 2 地点など全 16 冊(17 事業)の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、市民考古学講座やこども考古学講座、遺跡発掘報告会などを行う。

4 埋蔵文化財センターの維持管理

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

《地域文化の情報提供》

1 北九州市芸術文化情報誌「CuICul・かるかる」の刊行

演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供する。

劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など約 320 カ所に設置し無料配布するとともに、ホームページや電子書籍としても情報発信する。

年1回、市内の博物館、美術館などの文化施設が連携して行う文化企画の広告媒体として、表紙を作成する。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団で販売する。

取扱書籍は、「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘! 考古学ノート」「続 海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「ひろば北九州バックナンバー」

3 文化施設の情報提供事業 (ホームページ)

『Cu1Cu1・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報をタイムラインで情報発信するメディアサイトの管理を行う。さらにメディアサイトのアプリをダウンロードしたユーザーへ新着情報のプッシュ通知を行う。各文化施設のフェイスブックから発信された情報をRSS機能により取り込みメディアサイトから情報発信する。各機関からの情報や、取材などをもとにタイムリーな情報提供を行う。

また、北九州ミュージアムウィークの期間中はメディアサイトで情報発信を行う。

V 平成 29 年度予算

1 収支予算書（総括表）

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日 （単位：千円）

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1				1
特定資産運用益			20		20
受取会費	1,500				1,500
チケットクラブ会費	1,500				1,500
事業収益	1,429,573	103,420	19,684		1,552,677
指定管理事業収益	1,050,233	98,956	19,684		1,168,873
市受託事業収益	187,594	114			187,708
文化振興事業収入	130,635				130,635
チケット収入	123,341				123,341
公演料収入	2,907				2,907
物販収入					0
受講料・参加料	4,370				4,370
その他事業収入	17				17
出版事業収入		350			350
購読収入		350			350
埋蔵文化財事業収入	61,111				61,111
手数料収入		4,000			4,000
チケット送付手数料		100			100
カード送付手数料		100			100
チケット販売手数料		800			800
自販機等受取手数料		2,000			2,000
その他手数料		1,000			1,000
受取補助金等	198,299		9,270		207,569
受取国庫補助金	54,712				54,712
文化庁	54,712				54,712
受取地方公共団体補助金	125,581		9,270		134,851
市芸術文化振興	125,581		9,270		134,851
受取民間助成金	18,006				18,006
地域創造	12,549				12,549
芸術文化振興基金					0
その他助成金	5,457				5,457
受取負担金	2,212				2,212
雑収益			2,500		2,500
その他雑収益			2,500		2,500
経常収益計	1,631,585	103,420	31,474	0	1,766,479

(2) 經常費用					
事業費	1,632,857	99,976	0	0	1,732,833
役員報酬	7,286				7,286
給料手当	268,692	6,721			275,413
臨時雇賃金	88,349				88,349
退職給付費用	1,765				1,765
賞与引当金繰入	19,136	557			19,693
福利厚生費	71,110	1,192			72,302
会議費	82				82
旅費交通費	8,880	100			8,980
招聘旅費交通費	51,462				51,462
通信運搬費	12,881	302			13,183
消耗什器備品費	1,296	202			1,498
消耗品費	15,902	2,018			17,920
修繕費	4,744	5,127			9,871
印刷製本費	31,383				31,383
燃料費	501				501
光熱水料費	5,131	31,835			36,966
賃借料	44,204	2,828			47,032
著作権使用料	1,261				1,261
保険料	1,995	337			2,332
諸謝金	28,245				28,245
租税公課	35,809	3,520			39,329
支払負担金	428,143				428,143
委託費	472,198	45,117			517,315
工事請負費	4,214				4,214
支払手数料	971	20			991
広告宣伝費	24,319				24,319
諸会費	190				190
ケータリング費	2,506				2,506
雑費	202	100			302
予備費					0
管理費	0	0	33,505	0	33,505
役員報酬			631		631
給料手当			15,696		15,696
賞与引当金繰入			1,155		1,155
福利厚生費			3,599		3,599
会議費			92		92
旅費交通費			220		220
招聘旅費交通費			60		60
通信運搬費			690		690
消耗什器備品費			150		150
消耗品費			687		687
修繕費			74		74
印刷製本費			480		480
燃料費			63		63

賃借料			4,518		4,518
保険料			100		100
諸謝金			2,843		2,843
租税公課			30		30
支払負担金			190		190
委託手数料			2,002		2,002
支払手数料			15		15
諸会費			175		175
雑費			35		35
経常費用計	1,632,857	99,976	33,505		1,766,338
当期経常増減額	▲ 1,272	3,444	▲ 2,031		141
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	682	▲ 682	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 590	2,762	▲ 2,031		141
法人税等		141			141
当期一般正味財産増減額	▲ 590	2,621	▲ 2,031	0	0
一般正味財産期首残高	71,781	7,912	17,480	0	97,173
一般正味財産期末残高	71,191	10,533	15,449	0	97,173
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	71,191	10,533	15,449	0	97,173

VI 役員名簿等

1 役員名簿

平成 29 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
理事長	柏木 修	(公財)北九州市芸術文化振興財団
理事	石丸 美奈子	コピーライター
〃	今川 英子	北九州市立文学館館長
〃	岩崎 洋一	福岡県合唱連盟理事長
〃	大木 潤	NHK北九州放送局長
〃	城水 悦子	(公財)北九州活性化協議会副理事長 (株) 洋建築計画事務所 代表取締役
〃	民谷 陽子	北九州市民劇場事務局長
〃	津村 卓	北九州市顧問 北九州市芸術文化振興財団参与
〃	西谷 正	九州大学名誉教授
監事	石井 佳子	北九州市会計室長
〃	二郎丸 聡夫	北九州商工会議所事務局長

2 市との特命随意契約の状況（平成 28 年度実績）

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	39,429	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者は、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保安管理業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	187	（株）ふちわき	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	297	（株）北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	713	東芝エレベーター(株)	随意契約 (特命)	
			空調保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	413	三菱電機ビルテクノサービス(株)	随意契約 (見積合わせ)	
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（須磨園南原曾根線 道路改築事業）	23,890	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（自宅併用事務所新築 工事（馬借二丁目））	1,554	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（庁舎等建替え）	2,624	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（小 倉地方合同庁舎 建設）	25,878	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（高 野地区ほ場整備 工事）	11,230	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（長 行田町線（長尾 小学校入口交差 点）交通安全事 業）	780	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（守 恒本町団地第 2 工区市営住宅建 設工事）	2,771	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（北 方学童保育クラ ブ増築）	1,129	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（埋 蔵文化財センタ ー展示業務）	1,556	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 28 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（三 条の国境石復旧 等業務）	6,634	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
地域文化の情報 提供事業業務	19,629	情報誌の作成にあたって、適切な監修者、編集者、カメラマン、デザイナーなどの人材を確保したうえで、情報収集、企画立案、ページ構成、執筆者の選定、取材先との交渉など情報誌にかかる一切の業務を行うこと、作成した情報誌を電子版でも公開し、広く情報発信を行うことを条件に、公募を実施した。結果的に当該業務を履行できるものは当該財団のみであり、他に履行できるものがいなかったため。	情報誌の作成業務	4,380	株式会社 日報	指名競争 入札	
文化施設の情報 提供事業（ホー ムページ）業務 委託	994	ホームページ作成にあたっては、既にある芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の掲載内容を基礎情報とし、「CulCul・かるかる」を制作しているものにホームページ作成を依頼することで、各文化施設の情報及び各文化施設との掲載内容の調整のノウハウなどを活用でき、委託期間の短縮、経費の節減が図られ、効率的に業務を遂行できる。このため、「CulCul・かるかる」を作成している当該財団に業務委託する。	ホームページ・ランディングページ制作に係るシステム構築	983	株式会社 日報	随意契約 (見積合わせ)	
合 計	138,098		合 計	6,973			